

競売物件の入札をするには、
入札書毎に下記の各書面が必要となります。

●暴力団員等に該当しない旨の**陳述書**（個人・法人を問わず）

- ・ 入札時に提出がないと入札が無効となります（追完不可）。
- ・ 記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。
- ・ 提出後の訂正はできません。

※「陳述書」の書式は執行官室にて配布します。

●個人の場合 **住民票** 法人の場合 **資格証明書**

- ・ 入札時に提出がないと入札が無効となります（追完不可）。
- ・ 個人の場合も住民票の提出が必須になりました。
- ・ 住民票は、氏名・住所・生年月日・性別の記載があり、
マイナンバーが記載されていないものを提出してください。
- ・ 入札する日において発行後3か月以内のものを提出してください。

●宅地建物取引業者の場合 **宅地建物取引業の免許証の写し**

- ・ 有効期限内のものを提出してください。

※ 自己の計算において買受けの申出をさせようとする者がいる場合は、
別紙「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者に関する事項」
さらに、自己の計算において買受けの申出をさせようとする者が法人の場合は、
別紙「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者（法人）の役員に関する事項」
も、提出してください。

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 7 月 8 日

大津地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 高 野 美貴子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 7 月 22 日 午前 9 時 00 分から 令和 7 年 7 月 29 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 8 月 5 日 午前 10 時 00 分 場 所 大津地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 8 月 26 日 午前 10 時 00 分 場 所 大津地方裁判所民事部執行係
特別売却 実施期間	令和 7 年 8 月 8 日 午前 10 時 00 分から 令和 7 年 8 月 8 日 午後 4 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 7 月 8 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。郵送による買受申出は、入札期間最終日の午後 5 時必着です。特別売却実施期間中の買受申出の受付は、期間中の金曜日 (祝日を除く) の午前 10 時から午後 4 時までです。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 6 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	9, 100, 000 7, 280, 000	一括	1, 820, 000	89, 167	14, 553
1	2, 780, 000				
2	6, 320, 000				
			</		



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 野洲市吉地字三丁目 |
| | 地 番 | 1402番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 127.38平方メートル |
| 2 | 所 在 | 野洲市吉地字三丁目 1402番地1 |
| | 家屋 番号 | 1402番1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 52.65平方メートル
2階 53.46平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 5月14日

大津地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 高 野 美貴子

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意



味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 野洲市吉地字三丁目 |
| | 地 番 | 1402番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 127.38平方メートル |
| 2 | 所 在 | 野洲市吉地字三丁目 1402番地1 |
| | 家屋 番号 | 1402番1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 52.65平方メートル
2階 53.46平方メートル |



令和6年(ケ)第62号
令和6年10月31日受理
令和7年2月17日提出

現況調査報告書

大津地方裁判所

執行官 山下 洋介

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 野洲市吉地字三丁目 |
| | 地 番 | 1402番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 127.38平方メートル |
| 2 | 所 在 | 野洲市吉地字三丁目 1402番地1 |
| | 家屋 番号 | 1402番1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 52.65平方メートル
2階 53.46平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	住居表示未実施	
土地	物件1	
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）	
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）	
その他の事項	「その他の事項」に記載のとおり	
建物	物件2	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積： }	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）	
その他の事項	「その他の事項」に記載のとおり	
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある { 地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 保管開始日 平成 年 月 日 }	
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

そ の 他 の 事 項

1 表札等

表札等は見受けられなかった

2 目的土地の状況等

(1) 目的土地の図面関係

目的土地の図面は別紙のとおりであり、同図面は不動産登記法第14条1項に基づく地図（土地区画整理所在図）である。地積測量図は別紙のとおりである。

(2) 目的土地の形状等

上記地図、地積測量図等及び現地の境界明示物（塀や道路との境）を参考に現地で目的土地を立入可能な範囲で簡易計測したところ、その辺長、形状及び面積は概ね別紙の地積測量図に合致するものと認められた。もっとも、上記計測は概測であり、目的土地の正確な位置関係、形状、面積を求めるには専門家による調査を要する。

(3) 目的土地の利用状況

物件1土地は物件2建物の敷地等として利用されている。

(4) 物件1土地の接面道路について

南東側で現況幅員約6メートルの道路に概ね等高に接しており、同道路は建築基準法42条1項1号道路に指定されている。

3 目的建物の状況等

(1) 目的建物の形状及び間取り等

目的建物の形状及び間取り等は、概ね別紙の建物図面及び別紙の間取図のとおりである。

(2) 目的建物の利用状況等

目的建物は所有者及びその家族の居宅として利用されている。

(3) 目的建物の維持管理等

目視で確認できる範囲では、経年相当の劣化が見られるほかに特段の瑕疵は見受けられなかった。通常の維持管理がなされているものと認められた。

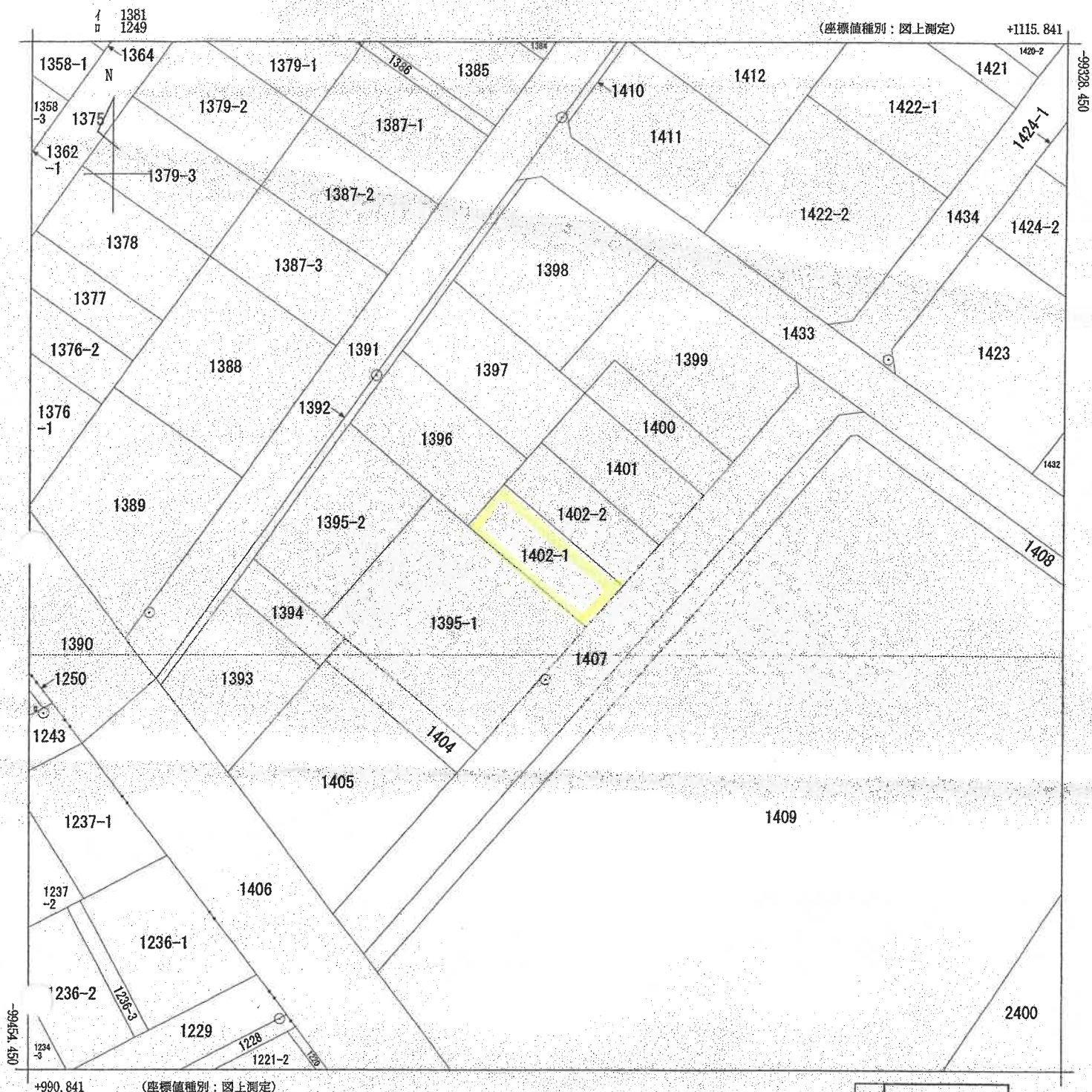
(関係人の陳述等用)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
所有者	目的物件は私と家族の住居として使用しています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和6年11月13日 (水) 14:00-14:15	野洲市役所 税務納税課	目的物件の地番図、建物図面、間取図等交付請求
令和6年11月13日(水) 13:30-13:40	物件所在地	目的物件の所在確認、占有状況等確認 所有者から事情聴取
令和6年11月22日(金) 11:00-11:30	物件所在地	評価人帯同、立入調査、所有者立会
令和6年11月25日 (月) 11:20-11:30	大津地方法務局	登記事項証明書、図面等交付請求
令和6年11月29日 (金) 15:00-15:10	甲賀土木事務所	目的土地の接道状況確認
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



地番区域見出
吉地
西河原

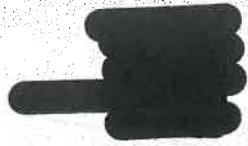
請 求 部 分	所 在 野洲市吉地字三丁目					地 番 1402番1				
出 力 縮 小 率	1/500	精 度 区 分	甲一	座 標 系 番 号 又 は 記 号	VI	分 類	地図(法第 1 4 条第 1 項)国調法 1 9-5 指定		種 類	土地区画整理所在図
作 成 年 月 日	平成1年7月				備 付 年 月 日 (原 図)			補 事 記 項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

A4判に縮小

令和6年11月26日
大津地方法務局

6



請求番号：19-1
(1/1)

登記官

公用

登記年月日：平成25年9月30日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年11月26日 大津地方法務局

7

登記号

A4判に縮小

地積測量図

地番 1402番1、1402番2

土地の所在 野洲市吉地字三丁目

座標求値表

地番	A 1402-1	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn) Yn	(Xn+1 - Xn) Yn
測点					
23		-99746.586	1319.061	-9741.265485	
X2		-99741.521	1323.450	33176.256400	
X1		-99729.074	1309.087	9867.687495	
28		-99734.136	1304.695	-22847.818840	
			倍面積	254.779570	
			面積	127.3897850	
			地積	127.38	m ²
			坪数	36.53	

地番	B 1402-2	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn) Yn	(Xn+1 - Xn) Yn
測点					
X2		-99741.521	1323.450	-9766.364450	
22		-99736.455	1327.839	23258.755763	
30		-99724.004	1313.483	13802.079364	
29		-99725.947	1311.800	-6630.826000	
X1		-99729.074	1309.087	-20387.720938	
			倍面積	254.903739	
			面積	127.4518695	
			地積	127.45	m ²
			坪数	30.55	

総計 254.8416545

座標一覽表

測点名	X座標	Y座標	凡例
T1	-99750.539	1322.089	鉄釘
T2	-99740.597	1330.697	鉄釘

平成25年9月30日測量

作成者

土地家屋調査士

土地家屋調査士



申請人



縮尺

1/250

(大阪土地家屋調査士会)

登記年月日：平成26年3月17日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年11月26日 大津地方法務局

登記官

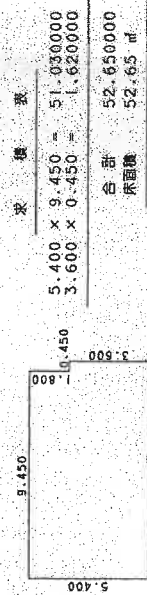
8

各階平面図

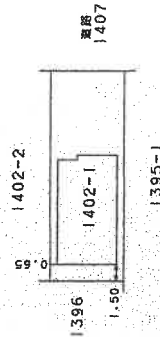
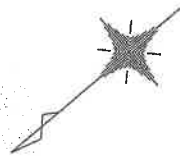
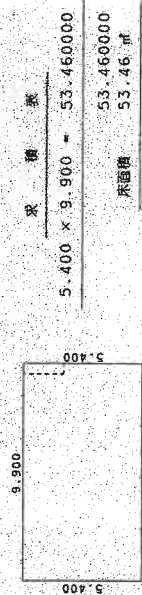
建物図面図 各階平面図

家屋番号	1402番1
建物の所在	野洲市吉地字三丁目1402番地1

1 階



2 階



作成者

土地家屋調査士
土井孝雄

平成 26 年 3 月 17 日作成

縮 尺

1 / 250



申請人



縮 尺

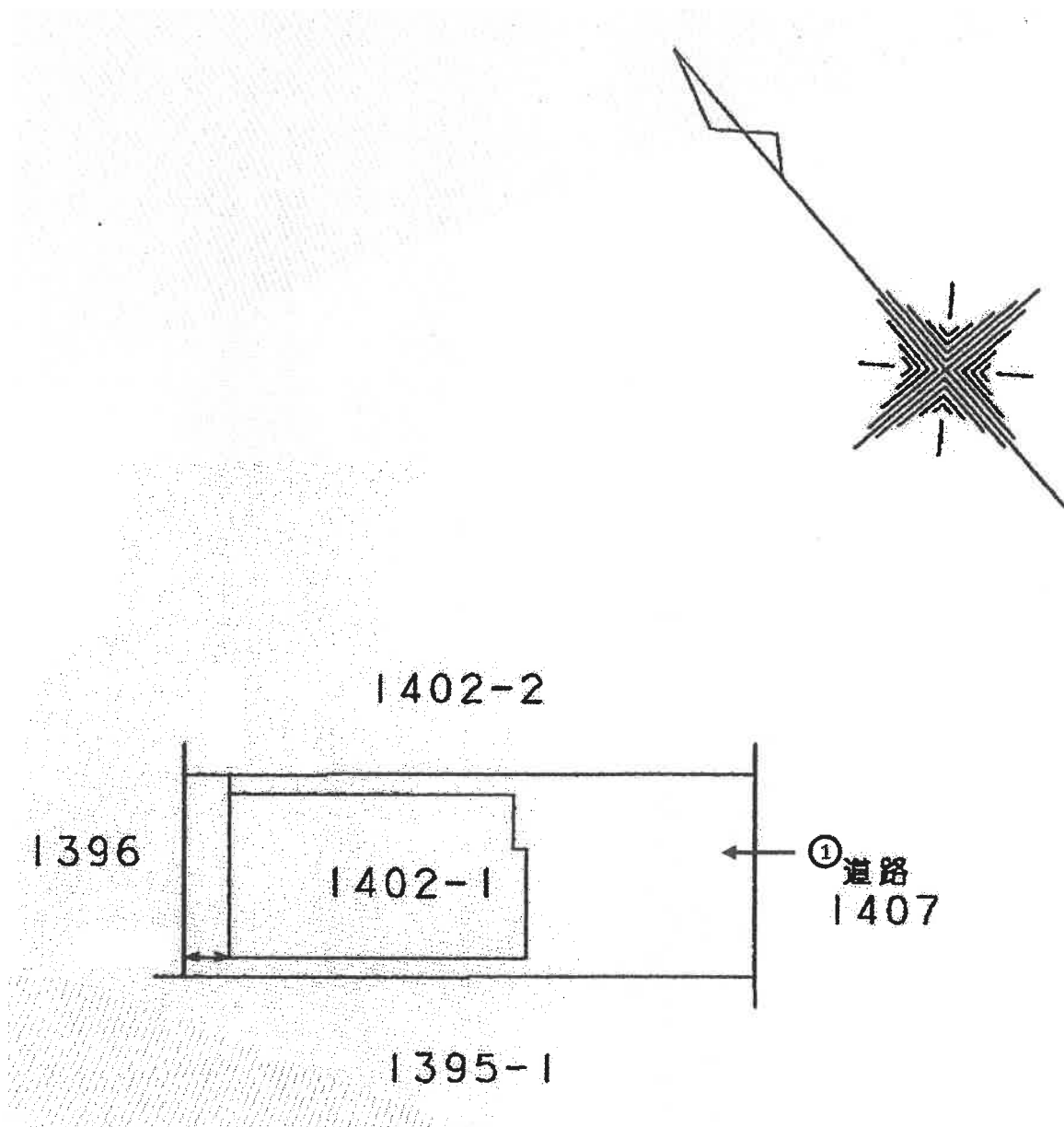
1 / 500

(大阪土地家屋調査士会)

A4判に縮小

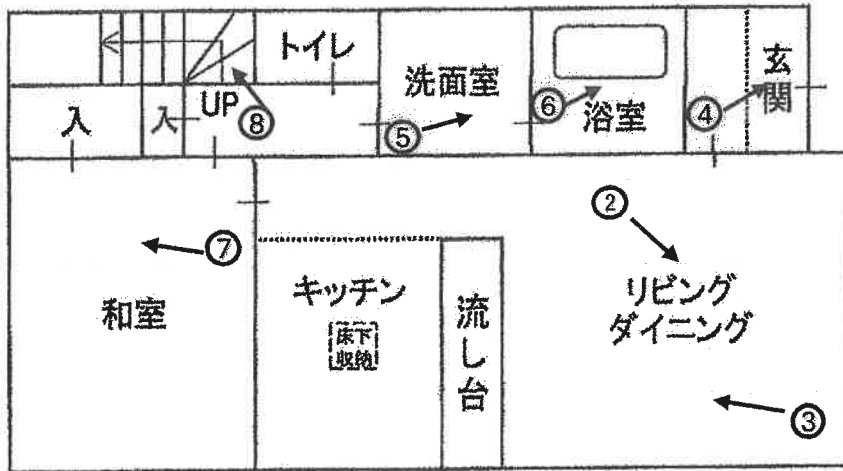
土地建物位置関係図

(建物図面を一部引用)

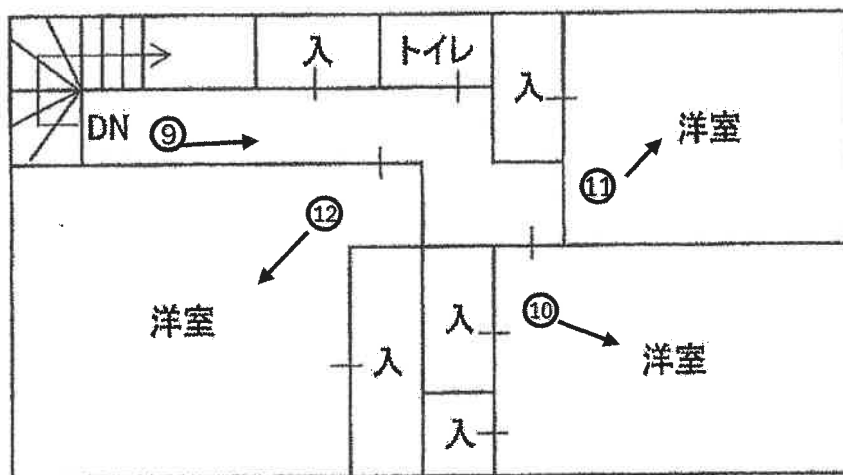


○ → 写真撮影方向

間取図



1階間取図



2階間取図



写真撮影方向



①



②



③



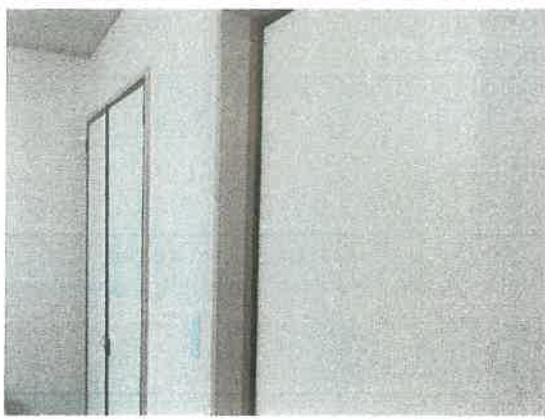
④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫

令和 6 年 (ケ) 第 62 号
令和 6 年 11 月 22 日 現地調査
令和 6 年 12 月 6 日 評価
発行番号 競24-0249

大津地方裁判所 御中

評 価 書

<土地・建物用>

評価人 不動産鑑定士

浜 崎 大 祐

第1 評価額

一 括 価 格	
金 9,100,000 円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 2,780,000 円
物件2 (建物)	金 6,320,000 円

- 1 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しをうけるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記と同じ。

番号	所在等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	「物件目録記載のとおり」	
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	「物件目録記載のとおり」	
番号	特 記 事 項		

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 野洲市吉地字三丁目 |
| | 地 番 | 1 4 0 2 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 2 7 . 3 8 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 野洲市吉地字三丁目 1 4 0 2 番地 1 |
| | 家屋 番号 | 1 4 0 2 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 5 2 . 6 5 平方メートル
2階 5 3 . 4 6 平方メートル |

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

(物件 1)

位 置 ・ 交 通	JR東海道本 線「 野洲 」駅の 北西 方 ・ 道路距離 約 4,900 m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	一般住宅を中心に空地も見られる住宅地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 そ の 他 の 規 制	市街化区域 第2種中高層住居専用地域 60 % 200 % なし 野洲市景観計画(市全域:一般地区)、野洲市屋外広告 物条例(第4種規制地域:住居系)、野洲市立地適正化計 画(居住誘導区域)、周知の埋蔵文化財包蔵地「光相寺 遺跡」に指定されている。
画 地 条 件	規模 127.38 m ² (公簿) 間口 約6.7m	奥行 約19m 長方形
接 面 道 路 の 状 況	南東側で幅員約6mの舗装市道中央9号線(建築基準法第42条1項1号道路)と概 ね等高に接面する中間画地。	
土地の利用状況等	現況調査報告書記載のとおり	
供 給 処 理 施 設 (注)	上 水 道 ガス配管 下 水 道	前面道路に本管あり なし 前面道路に本管あり
土 壌 汚 染 等	当該物件には水質汚濁防止法にもとづく有害物質使用特定施設の届出はないこ とを確認した。 昭和61年及び平成12年及び平成20年の住宅地図では建物の記載はなく、平成 28年の住宅地図では、現在とほぼ同じ建物の敷地となっている。土地登記簿、閉 鎖登記簿によると、平成1年7月に「451番2」から換地処分され、「1402番」となり、平 成25年9月に分筆されている。換地処分前地番(451番2)及び分筆前地番(1402番) によると、地目については従前から田であり、平成1年に宅地へと地目変更されてい ることが確認できた。また所有者については、昭和45年当時は、個人の所有であ り、昭和61年2月に売買により個人へ、平成14年10月に贈与により個人へ、平成25 年9月に売買により「株式会社アーネストワン」へと所有権が移転され、平成26年3月 に売買を原因として、現所有者に所有権が移転されて、現在に至っている。	
特 記 事 項	・目的土地につき、公図及び地積測量図並びに建物図面(各階平面図)等を参考 に現地にて立入可能な範囲で簡易計測した結果、公簿面積と概ね合致したが、目 的土地の正確な位置関係や形状・地積を求めるには専門家による測量を要する。 ・目的土地は、宅地であり、目的建物の敷地などとして利用されている。	

(注) 供給処理施設における「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に当該施設の本管(以下、施設管)が通っており、通常の費用で敷地内へ引込ができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管が敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、供給者での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。

2 建物の概況及び利用状況

(物件 2)

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）：平成25年12月16日 新築 経過年数：11年 経済的残存耐用年数：14年
仕 様	構 造：木造 屋 根：スレートぶき 外 壁：サイディング等 内 壁：ビニールクロス貼等 天 井：ビニールクロス貼等 床：フローリング、畳等 設 備：電気、水道、風呂、排水等 そ の 他：オール電化
床面積（現況）	第3 目的物件記載のとおり
現況用途等	現況用途：居宅 間取り：（附属資料 建物間取図のとおり）
品 等	普通
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり
特 記 事 項	・目的建物の形状は、概ね建物図面（各階平面図）に合致しているものと認められた。 ・目的建物では、全体的に経年相当の傷みや汚れが認められたほか、目視で確認できる範囲では、特段の瑕疵などは見受けられなかった。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個 別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建 付 地 価 格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	66,100	1.02	127.38	0.90	7,730,000

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価調査 野洲 (県) -4

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $67,000\text{円}/\text{㎡} \times 100.6/100 \times 100/102 \times 100/100 = 66,100\text{円}/\text{㎡}$

◇時 点 修 正 : 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正 : 方位+2 (相乗積 100/102)

◇地 域 格 差 : 街路条件 接近条件 環境条件 行政条件 格差率
 $100/100 \times 100/100 \times 100/100 \times 100/100 = 100/100$

イ 個 別 格 差 : 方位+2 (相乗積 102/100)

ウ 地 積 : 登記数量による。

エ 建 付 減 価 : 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現 価 率 ウ	建 物 の 価 格 (円) ア×イ×ウ=エ
2	135,000	106.11	0.52	7,450,000

ウ 現価率

(物件2)

経過年数 11 年、経済的残存耐用年数 14 年、残価率 5% の耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

現価率 = {残価率 5% + (1 - 0.05) × [経済的残存耐用年数 / (経済的残存耐用年数 + 経過年数)]} × (1 - 観察減価 0.10) = 0.52

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格(円) ア×イ=ウ
1	7,730,000	0.40	法定地上権	3,090,000

イ 土地利用権等割合：(物件2)土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を40%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ、1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売 市場 修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) カ	評 価 額(円) (ア±イ)×ウ×エ×オ×カ
1	7,730,000	-3,090,000		1.00	0.60	1.00	2,780,000
2	7,450,000	+3,090,000	1.00	1.00	0.60	1.00	6,320,000
一 括 価 格(合計)							9,100,000

ウ 占有減価修正：修正の必要がない。

エ 市場性修正：修正の必要がない。

オ 競売市場修正：第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地価調査価格 (野洲(県)-4)

所 在 : 野洲市吉地字三丁目1400番外

価 格 : 67,000 円/㎡

位 置 : JR東海道本 線「 野洲 」駅の 北西 方・道路距離約 4,900 m

価 格 時 点 : 令和 6 年 7 月 1 日

地 積 : 254 ㎡

供給処理施設 : 水道・下水

接 面 街 路 : 南東 6 m 市道

用 途 指 定 等 : 第2種中高層住居専用地域 (建ぺい率 60 %、容積率 200 %)

防火地域の指定無

地 域 の 概 要 : 一般住宅を中心に空地も見られる住宅地域

第7 附属資料

- 1 受 命 物 件 の 位 置 図
- 2 受 命 物 件 附 近 の 状 況 図
- 3 公 図 写 し
- 4 地 積 測 量 図 写 し
- 5 建物図面、各階平面図写し
- 6 建 物 間 取 図
- 7 写 真 撮 影 位 置 図
- 8 現 況 写 真

固定資産税評価額(令和6年度)

物 件 1 : 5,445,495 円

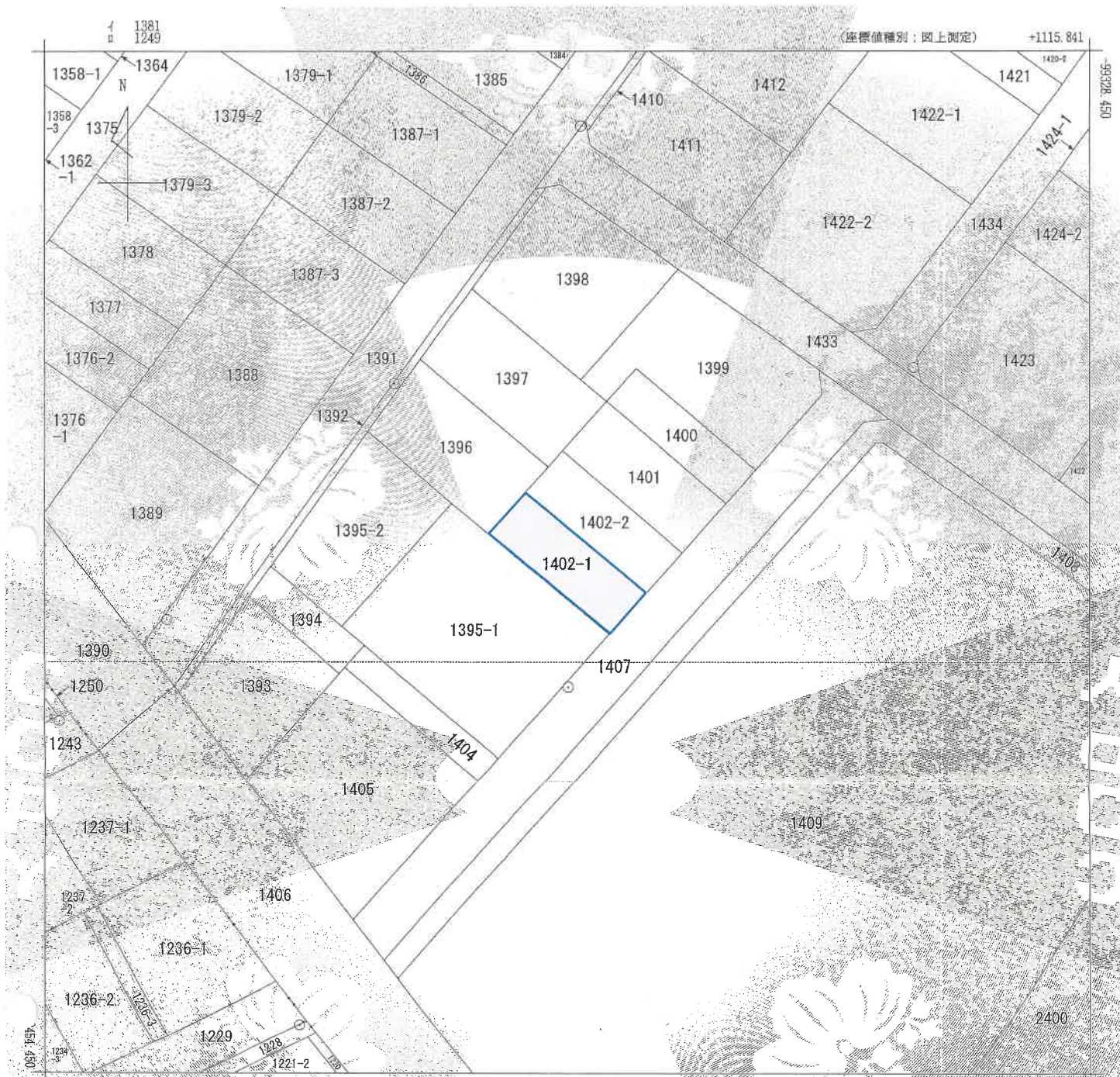
物 件 2 : 5,461,565 円

以 上

附 属 資 料







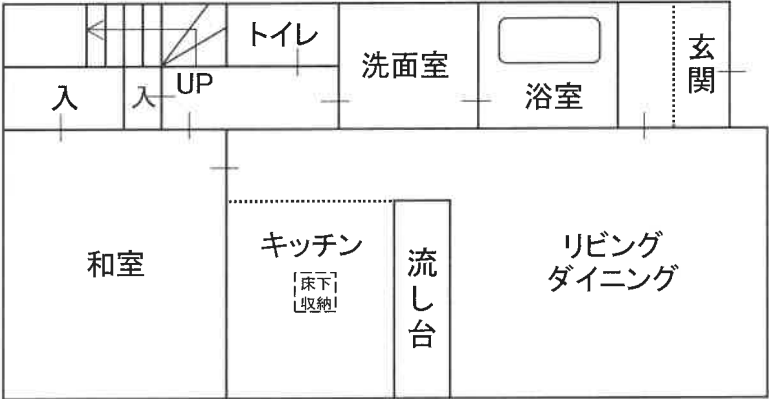
縮尺1/500
A3をA4に縮小

附属資料3
公図写し

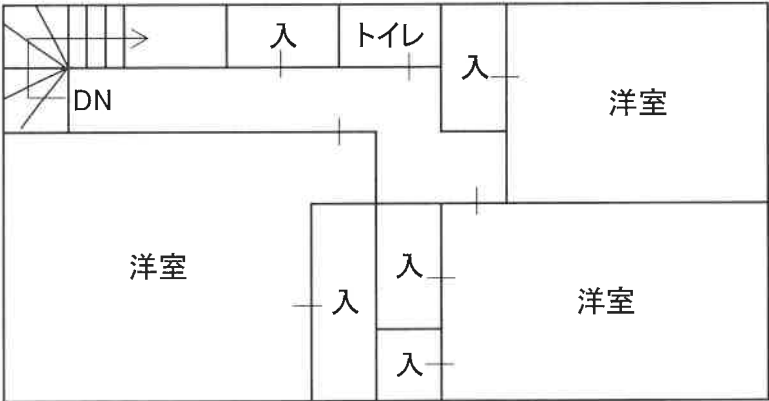
A3をA4に縮小

A3をA4に縮小

建築物図面、各階平面図等

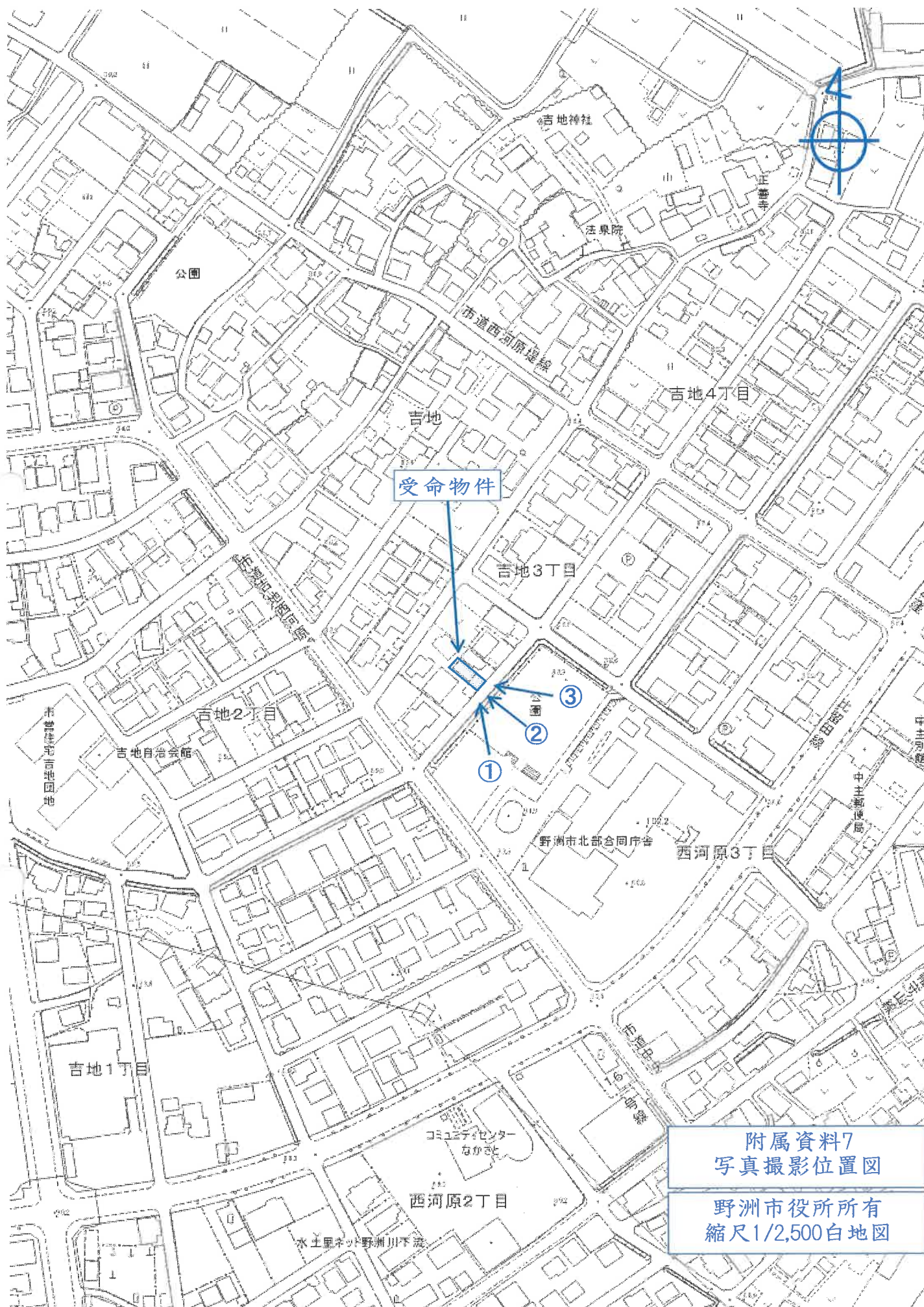


1階間取図



2階間取図

附属資料6
建物間取図



①



②



③



附属資料8
現況写真